

1 評価のねらい

今年度の教育活動の実態を把握、評価し来年度の教育課程編成及び教育活動に資するものとする。

2 評価方法 4段階評価

a) 4・3・2・1のいずれかに○をつける

4：適切

3：ほぼ適切

2：やや不適切

1：不適切

b) 記述欄では、今後に向けての課題を指摘、改善策を提案する。

3 学校理念・目標

学校理念 「日光から世界へ！世界のNIKKOへ！」

- 努力目標 *
- * 学び続ける心
 - * おもてなしの心
 - * 友好と親善の心

4 評価項目の達成及び取り組み状況

(1)教育目標

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・学校理念、目標、育成人材像は学生に周知されているか。	4	③	2	1

今後の課題（学則第1条参照）

- ・定期的に繰り返し伝えていく。
- ・学校理念、努力目標を校内に掲示する。

(2)教育活動

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・学校理念、目標に沿った教育課程の編成がなされているか。	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫や開発がなされているか。	④	3	2	1
・成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は、明確になっているか。	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	④	3	2	1
・教育活動等に対する情報公開が適切になされているか。	④	3	2	1
・関連分野の先端知識、技能等を修得する機会を得たり、指導力向上のための研修機会があるか。	4	③	2	1

今後の課題

- ・教職員が主体的に研修機会を利用する体制を整える。

(3)各教科

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・教科の目標を明確にした指導計画が作成されて、それに基づいた授業が進められたか。	4	③	2	1
・基礎的・基本的内容の徹底はできたか。	④	3	2	1
・授業時数は十分だったか。	④	3	2	1
・評価活動は適切に行われたか。	④	3	2	1
・学生は積極的、主体的に授業に参加できたか。	4	3	②	1

今後の課題

- ・学生の主体性をいかに開発するか。

(4)管理

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・ 日常的な清掃活動は適切に行われたか。	4	③	2	1
・ 清掃用具の配布・管理は十分だったか。	④	3	2	1
・ 備品管理は適切に行われているか。	④	3	2	1
・ 個人情報保護のための対策がとられているか。	④	3	2	1

今後の課題

(5)教育環境

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・ 施設・設備・教具は、教育上の必要性に対応できるように整備されているか。	4	③	2	1
・ 防災に対する体制は整備されているか。	④	3	2	1

今後の課題

- ・ 設備、教具の充実を継続する。
- ・ 防災訓練を定期的に行う。

(6)学生支援

評 価 項 目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	④	3	2	1
・ 学生相談に関する体制は整備されているか。	④	3	2	1
・ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	④	3	2	1
・ 学生の学習支援、生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか。	④	3	2	1

今後の課題

(7)学校行事、校外学習

4月	入学式	10月	サンマ焼き大会
5月	健康診断 ・ 大掃除 交通安全、防犯講話 防災訓練	11月	・ 大掃除
6月	バス宿泊旅行	12月	イヤーエンドパーティ ・ 冬休み
7月	鬼怒川BBQ大会	1月	・ 冬休み
8月	・ 夏休み	2月	奥日光雪山体験
9月	龍王峡ハイキング ・ 大掃除	3月	スポーツ大会 ・ 大掃除 ・ 春休み

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・ 学生は学校行事、校外学習に積極的に参加していたか。	④	3	2	1
・ 学校行事及び校外学習の内容は適切だったか。	④	3	2	1

今後の課題

(8)社会貢献、地域交流

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
・ 学校の教育資源、施設を利用した社会貢献、地域との交流を図ったり、学生のボランティア活動などを支援しているか。	4	③	2	1

今後の課題

アルバイト、企業連携などでの社会貢献度は大きいですが、さらに地域交流を進める。

(9)その他全般について

今後の課題（学則参照、来年度の学校体制など）

・ 学則検討